

Check!

建設業の役割

建設業 = 土木 + 建築

私たちの暮らしになくてはならない建設業。建設業は大きく分けると「土木」と「建築」の2つに分かれます。

土木の仕事

「土木の仕事」は、道路やトンネル、ダム、橋、水道、鉄道などの私たちが生活するために必要な構造物を作り、生活基盤を整備する、人々の暮らしに役立つ大変やりがいのあるダイナミックな仕事です。



土木の主な職種

現場監督 工事の最初から最後まで関わり、スケジュールを立てたり、品質をチェック、コストや現場の安全を管理します。	機械土工 ダムや道路などの工事で、バックホーやブルドーザーなどの建設機械をいろいろ組み合わせて操作し、土を動かして土構造物をつくります。	造園工事 造園工事では、建物までの道路や、周辺への排水設備の施工などを行います。樹木の管理(剪定、移植など)だけではなく、個人の庭づくり、公共事業の公園づくりなども行います。	舗装工 アスファルトフィニッシャーなどの建設機械を使い、道路の表面を強化して、人や車が快適に通行することができるようにします。
型枠工 鉄筋コンクリートの建物は、コンクリートを建物の形の「枠」に流し込んで、その形に固まらせて作ります。このコンクリートの形を決める「型枠」を作りこむのが型枠工です。	鉄筋工 鉄筋コンクリートの骨組みとなるかご状の鉄筋を構造物の構造図にしたがって組み立てていきます。	配管工 冷暖房・空調・給排水・衛生などの設備と、これらを機能させるための「管」を設置していく、とても幅広い仕事です。	しゅんせつ工 海底を掘り下げたり、河川に堆積したヘドロを取り除いてきれいにします。人々の豊かな暮らしを支える大切な仕事です。

建築の仕事

「建築の仕事」とは、学校・病院・美術館などの公共施設や、マンション・ホテル・ショッピングセンター・工場などの民間施設などあらゆる建築物を作る仕事です。私たちが快適に生きていくために不可欠な仕事が建築の仕事です。



建築の主な職種

設計士 どんなデザインにするか、周りの環境や安全面、用途などいろいろなことを考えて設計します。	電気工事 図面をもとに、建物に電線を引き込み、配線し、コンセントやスイッチ、照明器具などの端末に電気を届けます。作業現場はビルや商店、戸建住宅まで多岐に渡ります。	とび 建設工事の現場で、とび(とび職)の役割は重要で、建設工事が始まる際の仮囲いの設置から、現場の安全管理、また、クレーンで高所に上げられる鉄骨を組む作業も行います。	型枠工 鉄筋コンクリートの建物は、コンクリートを建物の形の「枠」に流し込んで、その形に固まらせて作ります。このコンクリートの形を決める「型枠」を作りこむのが型枠工です。
鉄筋工 鉄筋コンクリートの骨組みとなるかご状の鉄筋を構造物の構造図にしたがって組み立てていきます。	大工 日本文化の美の象徴木造建築の伝統技術を引き継ぎ、鋸・鉋をはじめ、数々の道具を使用し、建物を大切に仕上げていく仕事です。	左官 多種多様な「こて」を使って、1ミリ単位の精度で床・壁・柱・天井などを仕上げます。建物工事の仕上げ工事で根気と丁寧さが必要となります。	クレーンオペレーター クレーンを運転・操作して、重量物を吊り上げ移動させる工事現場で必要不可欠な存在です。工期の短縮にも大きな力を発揮します。